作词：森由里子

作曲：rino

たとえば君と

比如说 与你  
もし 出逢わずにいたのなら

倘若 未曾有过相遇的话  
こんな痛みを今

至今我也仍未知道

知らないまま いたけれど

有如此钻心痛楚的存在

乗り越えた 悲しみが

如果克服了 悲伤  
人を強くするのならば

就可以使人变得坚强的话  
ああ 涙さえ

啊 甚至连泪水  
未来から 降り注いだ 贈り物

也是来自未来 所倾洒的馈赠

白い雪のように

犹如白雪般无暇  
光る雪のように

犹如雪晶般剔透  
この心を白く染めて

这颗心也染上一片洁白  
歩いてゆく

继续迈步向前  
足跡も輪さえ無い道を

走在这条无痕的大道上  
遥かな君にも

身在远方的你  
切ない日にさえ

还有悲伤的那天  
ただ ありがとうって言えたその時

仅仅 是在道出谢谢的那一刻  
心に灯る明りに

便点亮心间的明灯  
導かれ 行こう

指引着我 继续前行

遠い記憶は

往昔的记忆  
そう ユトリロの絵みたいだね

对 就如同郁特里罗的街道景画呢  
雪の降る日の街

雪花飘落那日的街道  
さよならした あの鋪道

曾道别过的 那条柏油路

この胸の 鏡には

这颗心里的明镜  
永久にきっと映る景色

一定映照着永恒不变的景色  
ただ 輪郭が

只是 该轮廓  
揺らぐのは 時間（とき）が魔法 かけたから

出现摇曳的原因 定是时间 所施下的魔法

白い雪のように

犹如白雪般无暇  
光る雪のように

犹如雪晶般剔透

まだ未来は純白のまま

在未来依旧保持洁白无垢  
進んで行く

继续向前进发  
夢が待つ 真っ直ぐなこの道を

走在这条径直的大道上 梦想正等待着  
寂しさはきっと

如今我能够断言  
幸せに出会う日の

这份寂寞一定是  
序章（プロローグ）だと今は言えるよ

邂逅幸福那一天的序章  
物語ならまだ途中

故事只进行到中段  
輝きの方へ

正走向光辉的那方

白い雪のように

犹如白雪般无暇

光る雪のように

犹如雪晶般剔透

この心を白く染めて

这颗心也染上一片洁白

歩いてゆく

继续迈步向前

足跡も輪さえ無い道を

走在这条无痕的大道上

遥かな君にも

身在远方的你

切ない日にさえ

还有悲伤的那天

ただ ありがとうって言えたその時

仅仅 是在道出谢谢的那一刻

心に灯る明りに

便点亮心间的明灯

導かれ 明日へ

引导着我 走向明天